

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(4)文化部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備 考 (成果、課題等)
<p>40.文化振興事業(文化課)</p> <p>浦添市の文化発信地である浦添市てだこホールを中心に、浦添市文化芸術振興事業実行委員会へ補助金を交付し、「浦添市文化芸術長期計画」の重点事業に基づき、下記の5事業を展開し、市民の文化芸術の振興を図った。</p> <p>●浦添市文化振興事業実行委員会補助金(6,400,000円)</p> <p>(1)ジャズイン浦添 平成21年8月1日(土)浦添てだこホール 大ホール 入場者数:372人</p> <p>(2)国立劇場おきなわ活用事業 「新・古 伝統芸能浦添」 平成22年3月28日(日)国立劇場おきなわ 大劇場 入場者数:425人</p> <p>(3)第15回浦添市小中学生音楽祭 ①オーディション:平成22年1月16日(土)浦添てだこホール 小ホール 入場者数:200人 ②小中音楽祭:平成22年2月20日(土)浦添てだこホール 大ホール 入場者数:1,000人</p> <p>(4)子ども演劇ワークショップ「君とつなげる虹色」 平成21年11月22日(日)・23日(月) 浦添てだこホール 大ホール 入場者数:803・812人</p> <p>(5)日露交歓コンサート2009 平成21年10月3日(土)浦添市てだこホール 大ホール 入場者数928人</p> <p>●文化団体への補助金交付 ・浦添市文化協会(3,520,000円) ・浦添市こども文化連盟:(2,860,000円) ●その他経費(1,353,450円)</p>	<p>【成果】</p> <p>①市民・行政・有識者で構成された「浦添市文化芸術振興事業協議会」の意見を反映し、平成21年度の事業計画を作成した。</p> <p>その事業計画に沿って、「浦添市文化芸術振興事業実行委員会」へ補助金を交付することにより、効率的に事業を展開し、市民の文化芸術振興と文化意識の向上発展に寄与することができた。</p> <p>特に、第15回浦添市小中学生音楽祭は満場の観客を集め盛り上がった。さらに、日露交歓コンサートは、世界で活躍するソリストの演奏が無料で楽しめるところあり、開演前より長蛇の列ができ、アンケート結果も大好評であった。</p> <p>②浦添市文化協会は11月に浦添市てだこホールを中心に文化祭や文化講演会などを開催し、文化協会の各部会からいろいろな文化芸術が市民向けに発信された。</p> <p>また、こども文化連盟については、各会別のワークショップや発表、浦添市文化芸術振興事業実行委員会の事業(子ども演劇ワークショップ)とタイアップするなどの取り組みも行われた。</p> <p>【課題】</p> <p>市文化芸術振興事業の各事業は浦添市文化芸術振興事業長期計画に基づき実施されているが、事業によっては実施方法や事業内容について検討・見直しが必要である。尚、事業関係者や市民などの視点を入れた各事業の検証と検討をH22年度の長期計画の見直しの中で行う予定。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(4)文化部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備 考 (成果、課題等)
<p>41.てだこホール管理運営事業(文化課)</p> <p>効果的な施設管理運営と市の文化芸術の振興を図るために、指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活用した管理運営事業を行った。また、指定管理者による文化芸術事業も2公演実施された。(全館稼働率97.01% 利用件数325件 利用料収入55,200,748円)(131,270,572円)</p>	<p>【成果】 指定管理者制度により、経費節減や効率的な運営管理を行うことができた。また、利用者件数・利用料収入とも前年度に比べ増加した。</p> <p>【課題】 民間企業による公的施設の指定管理を踏まえ、民間視点でのコスト削減、サービス向上、自主事業の充実等、指定管理者の努力と行政による指導監督の視点が引き続き必要。</p>
<p>42.史跡浦添城跡・登録記念物保存修理事業(文化課)</p> <p>史跡浦添城跡の整備事業は4期35年の計画として実施している。第Ⅰ期事業の浦添ようどれの復元整備は平成17年度で概ね終了した。現在、第Ⅱ期整備事業地区である城跡の西側から南側に遺る城壁・石置道等の発掘調査と整備を平成18年度より進めている。 尚、復元した城壁は、平均で幅3.4m前後(一部6.8m)、長さ40mである。(41,757,869円)</p>	<p>【成果】 浦添城跡内郭地区の西側城壁を約40m復元整備したことにより、現西側駐車場から同城跡に入る園路両側に城壁が復元された状況となり、見学者が従来に増して、城(グスク)の城壁を実感できるようになった。 また、城壁等遺構確認の発掘調査では、外郭南地区の内郭では約8m、外郭では約33m長の城壁を確認することができた。</p> <p>【課題】 今回、発掘調査を実施した外郭南地区的石積城壁の基盤となる岩盤(琉球石灰岩)に、剥落や亀裂が確認された。 城壁の復元整備に先立ち、岩盤等の土質調査の実施、その対策工事を実施する必要がある。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(4)文化部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備 考 (成果、課題等)
<p>43.浦添市内遺跡発掘調査事業(文化課)</p> <p>市内における大規模開発に際し、文化財の有無の試掘調査及び範囲確認調査を行い、開発事業者との文化財の取り扱いに関する協議に向けての基礎資料を得るための事業である。</p> <p>平成21年度は浦添南第一土地区画整理事業地内の「前田・経塚近世墓群」の範囲及び基數確認調査と、本市西海岸に計画されている浦添北道路建設地内における「石切場跡」の範囲確認調査を実施した。</p> <p>(25,014,123円)</p>	<p>【成果】</p> <p>区画整理地内の「前田・経塚近世墓群」のうち3地区において、合計296基の近世墓を確認することができた。そのほとんどが小丘に横穴を掘って造られた掘込墓であった。近世墓の範囲や基数を明確にすることによって、本市の区画整理事業を遅滞なく進めることにつながった。</p> <p>西海岸の石切場跡では、3箇所のすべての試掘坑から方形状の石切跡が出土し、良好な状態で残っていることが確認された。</p> <p>これによって、浦添北道路建設事業にかかる文化財保護の調整業務を円滑に進めることができた。</p> <p>【課題】</p> <p>今後も本市の区画整理事業をはじめとする諸開発事業との調整業務を円滑に進めていくことが課題。</p>
<p>44.うらおそい地域文化財保全整備事業(文化課)</p> <p>市総合計画の「歴史がいきづく文化の薫り高いまちづくり」を推進するための事業である。</p> <p>平成21年度は史跡「仲間樋川」の復元整備を実施した。</p> <p>(18,931,500円)</p>	<p>【成果】</p> <p>史跡「仲間樋川」の復元整備によって、地域文化財の保全を図ることができた。また、整備方針の一つであった親水性の高い空間を創出し、親しみやすい文化財整備が実現できたことにより、「歴史がいきづく文化の薫り高いまちづくり」を推進することができた。</p> <p>【課題】</p> <p>NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会との連携を図りつつ、文化財めぐり等における活用を推進していくことが課題である。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(4)文化部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>45.市立図書館運営等事業(図書館)</p> <p>図書館の主な事業は次のとおりである。</p> <p>①図書館運営事業では、図書の貸出、市民の必要とする資料の収集、相互貸借、移動図書館の巡回等の奉仕活動、沖縄学研究室の運営を行っている。(71,454,048円)</p> <p>②図書館管理事業では、図書館施設の維持管理を行っている。(19,505,522円)</p> <p>③歴史資料(古文書・行政文書)の収集と保存活用事業では、古文書の収集と廃棄処分された行政文書を歴史資料として整理保存、活用を行っている。(78,850円)</p> <p>④浦添市移民史編集刊行事業では、浦添市民の移民・出稼ぎ・移住等について関係資料の収集等により移民・出稼ぎの実相の検証と記録保存を行なっている。(2,420,527円)</p> <p style="text-align: center;">(合計 93,458,947円)</p>	<p>【成果】</p> <p>①図書館運営事業は、図書館法に基づく事業であり、講演会や展示会等の催し物の実施及び広報活動の強化等によりその利用促進を図った結果、平成21年度は年間貸出冊数が426,698冊と前年度に比べ、35,249冊、率にして約9%の増となつた。また、図書館コンピュータの整備により、情報へのアクセス機会が拡大され、市民の高度化・多様化するニーズに対して迅速にサービスを提供することができ、図書館利用の促進につなげることができた。さらに、平成21年度から平成23年度までの3ヶ年計画で取り組んでいるYA世代(概ね13歳から22歳)に対する読書推進活動(YA文芸賞の創設等)の実施により、YA書の貸出冊数が前年度21,388冊から23,231冊、率にして約8.6%の増となり、YA世代の図書館利用の拡大につながつた。</p> <p>②図書館の維持管理については、清掃等により適切な維持管理に努めた結果、図書館利用者に心地良い施設として利用いただくことができた。</p> <p>③歴史資料の収集と保存活用については、市文書課から保存年限が切れ廃棄処分となった行政文書を整理・保管し、歴史資料として保存することができた。</p> <p>④浦添市移民史編集刊行事業については、ペルー、ボリビア、ブラジルへの国外調査、関東、関西、東海地区の県外調査により、移民・出稼ぎ等の聞き取り、資料の収集などを実施し、移民・出稼ぎ等の検証と記録保存を図ることができた。</p> <p>【課題】</p> <p>①引き続き、平成23年度までの3ヶ年計画でYA世代の読書の充実を図り、YA世代の読書離れの防止に努める必要がある。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(4)文化部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備 考 (成果、課題等)
	<p>併せて、おはなしコーナーの増設等により、児童室の読書環境を整備し、読書に親しむ機会の促進を図る。このような図書館活動を継続、維持するため、図書等資料購入費の確保に努める必要がある。</p> <p>②図書館の管理については、開館から25年が経過し、施設の老朽化により修繕費が増加しつつあり、適切な維持管理を図り、改善するなど施設の延命に努める必要がある。特に空調設備については、老朽化が著しく、改修計画を図る必要がある。</p> <p>③歴史資料となる行政文書の保存場所と整理作業を実施する作業場の確保、換気等の空調設備の整備及び担当する専門員(アーキビスト)の確保等を図る必要がある。</p> <p>④移民、出稼ぎ者の高齢化に伴い、体験談の聞き取り調査が急務であり、調査体制の充実を図る必要がある。</p>
<p>46.美術館運営等事業(美術館)</p> <p>美術館の主な事業は次のとおりである。</p> <p>①教育普及事業は実習教室や体験教室での活動を通じ美術への意識高揚と芸術活動の普及を図っている事業である。(1,904,622円)</p> <p>②美術館運営事業は、自主企画展などの事業実施の嘱託学芸員任用や美術館窓口受付業務等委託などである。(14,397,930円)</p> <p>③美術館管理事業は施設の維持管理を行っている事業である。(31,104,656円)</p> <p>④市内小中学校美術作品展事業は各小中学校と連携し、美術作品の製作・展示・鑑賞等の一連の取り組みを通して、子供たちの感性を育み、美術館事業への理解と興味を深めることを目標として実施している事業である。(182,324円)</p>	<p>【成果】</p> <p>①教育普及活動は平成21年度絵画や沈金等7種類の教室に65名が受講した。夏休み体験教室ではからくりbox等9教室、また、秋休みや企画展に伴う体験教室6教室、あわせて前年度以上の241名の参加があった。</p> <p>②美術館運営事業は平成21年度小規模自主企画展として「王国時代の琉球展」・「バリバリ★ワヤン!?~バリ島影絵芝居の世界展」・「うらそえ美術の軌跡展」の3展を実施し2,000名の入館者があった。バリ島の影絵芝居の実演は大変好評でバリ島の歴史や文化を市民県民に紹介することができた。「うらそえ美術の軌跡展」は、市内在住もしくはかつて在住していた美術家(物故作家を含む)の中から、絵画と彫刻の分野から22名の作品を展示了。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(4)文化部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備 考 (成果、課題等)
<p>⑤沖縄の人間国宝展事業は、工芸作品を中心 に活動してきた当美術館の20周年を記念して沖 縄の誇る伝統工芸品を紹介して当美術館の個 性と役割をアピールした事業である。(3,705,592 円)</p> <p>⑥近・現代日本漆の美展事業は、漆器を中心 に展示している当美術館の20周年を記念して人 間国宝や巨匠たちの日本を代表する素晴らしい 漆器の数々を市民・県民に紹介する事業であ る。(526,660円)</p> <p>⑦美術館監視カメラ設置事業は、老朽化した監 視カメラを取替えて収集した美術作品等の盗難 防止や施設の保安拡充を図る事業である。 (1,994,500円)</p> <p>⑧美術作品修復・復元事業は、当館所蔵の美 術作品で経年劣化等による損傷があり、早急に 修復が必要な作品を年次的に修復する事業で ある。 (4,360,275円) (合計58,176,559円)</p>	<p>市内の美術家を紹介する始めての展覧 会となった。同展覧会では市内の公園など各地に設置された環境彫刻を調査、 アートマップを作成し、「広報うらそえ」に 掲載したほか一般にも配布した。</p> <p>③美術館管理事業では、施設の警備、清 掃、機械設備保守管理等を委託し、利用 者に心地よい施設の提供をすることができた。</p> <p>④「市内小中学校美術作品展」では、市 内の小中学校から253点、特別支援学校 から36点、私立中学校から6点の合計295 点の応募がありそのうち合計33点を表彰 した。</p> <p>また、例年に引き続き基地内キャンプキ ンザー小学校児童の作品を招待展示し た。入館者も前年度より増え1,049名と大 変好評であった。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(4)文化部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
	<p>【課題】</p> <p>①教育普及活動では実習教室や体験教室の内容や、開催時間などを見直し、今まで受けられなかつた方々が参加できるような教室の開催が必要である。</p> <p>②美術館管理事業では、開館から20年を経て施設や備品が老朽化している。特に夏季に負担が増大する空調機は早めの取替えが必要である。</p> <p>③美術作品修復・復元事業では今後も劣化等が激しく早急に修復しなければならない作品は年次的に修復する必要がある。</p> <p>④企画展では、独自性のある自主企画展に向けた計画的な調査と準備が必要である。</p>